

平成31年度

わかりやすい
予算説明書

“つながり”で築く

躍動するまち 北方



ごあいさつ

北方町長 戸部 哲哉

昨年度は、町制施行130周年の節目の年として、記念式典をはじめ各種記念事業をとおして、町民の皆さまと一緒に130年の歴史と伝統を祝うことが出来ました。改めて、町の発展に寄与された先人のたゆまぬ努力に対し、深甚なる感謝を申し上げます。また、最重要課題の北方学園構想では学校構想検討委員会において、義務教育学校の設立に向け町が取り組むべき教育方針、施設整備方針等を示した意見書を取り纏めていただきました。町南東部開発事業では、企業誘致エリアの第一工区進出企業との売買契約及び企業立地協定を締結したほか、子育て世代包括支援センターの開設、保育園未満児教室等の拡大、高齢者タクシー助成事業の対象病院の拡大等、各種事業を着実に推進することができた1年間でありました。町民の皆さま並びに、町議会議員各位のご理解・ご協力に感謝申し上げます。

さて、今年度は、最重要課題である北方学園構想においては、検討委員会の意見書を基に町の基本方針を固めた上で、各分野で開校準備委員会を立ち上げ2023年の開校に向けた具体的な協議検討を開始いたします。また、町南東部開発事業については、企業誘致エリア、農業振興エリア、広域交流拠点エリアの開発関連事業を推進してまいります。今年度はこれらの課題解決のほか、引き続き徹底した経常経費の削減と不要不急な事業の廃止・見直しをした予算編成を旨といたしました。一般会計予算は、前年度比0.18%増額の66億3,000万円ですが、実際には、南東部開発事業特別会計からの繰入金で財政調整基金等へ積み増す(7億1,800万円)ことによるもので、厳しい財政状況の中、北方学園構想など重点施策には必要な経費の予算配分をする一方、全体として昨年度に引き続き緊縮型予算としたところであります。

さらには、第七次総合計画の将来像「“つながり”で築く躍動するまち 北方」の実現に向けて、子育て支援、高齢者関連事業や学校教育の教育力向上など、各分野にわたり真に必要な事業に絞った効率的かつ適切な予算といたしました。

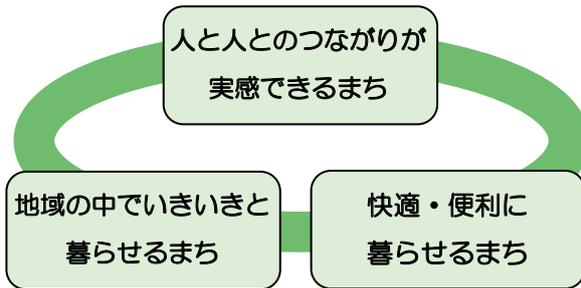
今年度も予算の説明と町民対話集会を開催いたします。会場にて皆さまのご意見をお聞かせいただければ幸いです。

平成31年度 北方町の基本方針

まちの将来像

“つながり”で築く躍動するまち 北方

まちづくりの基本姿勢



北方学園構想

だれもが安心して学び合える学園を目指して



6つのビジョン（具体的な施策）

★つながりと信頼を深め みんなの力でつくるまち

- 住民参加（協働）事業
- 支え合いの地域づくり事業
- 移住支援事業

★いつまでも住み続けたいまち

- 公共インフラ維持補修事業
- 下水道施設整備事業
- 公共交通関連事業

★地域ので安心・安全のまち

- 防災対策事業
- 平和啓発事業
- 人権教育・啓発事業

★賑わいと活力に満ち 未来に輝くまち

- シティプロモーション事業
- 商・工・農業振興事業
- 南東部開発関連事業

★みんなの力で 健やかに暮らせるまち

- 福祉関連計画策定事業
- 高齢者福祉支援事業
- 風しん緊急対策事業

★夢をもち共に学び合えるまち

- 北方学園構想推進事業
- 学校の教育力向上事業
- 生涯学習推進事業

◎目次

平成31年度 予算規模	1P
北方学園構想特集コーナー	2P
今年の主な事業等		
つながりと信頼を深めみんなの力でつくるまち	4P
いつまでも住み続けたいまち	6P
地域ので安心・安全のまち	8P
賑わいと活力に満ち未来に輝くまち	10P
みんなの力で健やかに暮らせるまち	11P
夢をもち共に学び合えるまち	17P
一般会計以外の会計業務（企業会計・特別会計）	19P

◎本文中の各項目の見方

事業名称です。★があるものは新規又は変更がある事業です。

事業の予算額です。()内は平成30年度当初予算額です。

○○○○事業 ★

100万円(80万円)

事業内容をここに記載してあります。

主な経費（○○費）

○○○手数料	50万円
○○○費	30万円
○○○委託料	☆20万円

予算の内訳

県の負担額	50万円
町の負担額	50万円

予算額の内、主な経費です。
()内は、歳出科目です。

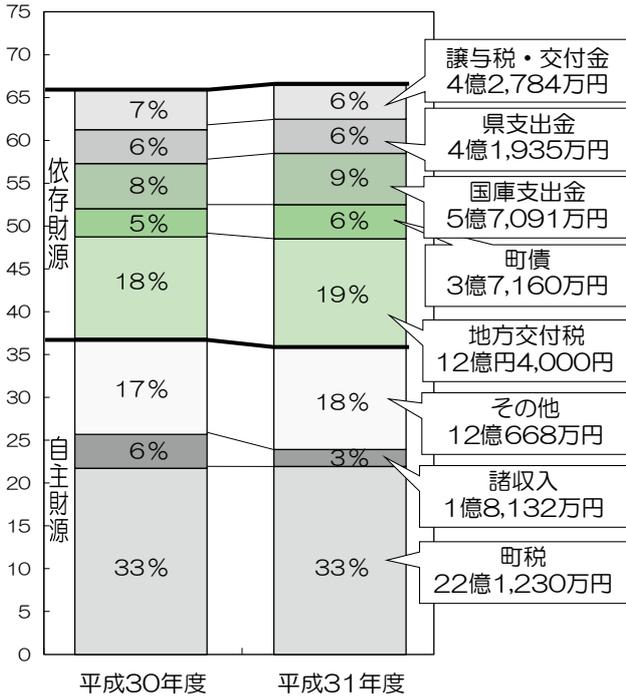
歳入予算（事業の財源）の内訳です。

平成31年度一般会計予算総額

66億3,000万円

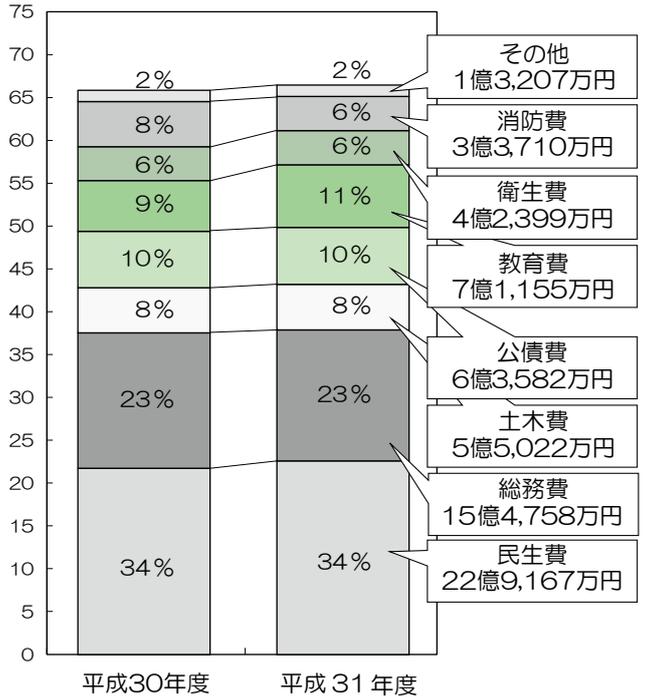
<歳入>

(単位：億円)



<歳出>

(単位：億円)



<会計別当初予算額>

(単位：万円)

会計区分	平成31年度	平成30年度	対前年比較	
			増減額	増減率 %
1. 一般会計	663,000	661,800	1,200	0.18
2. 特別会計等	436,257	436,445	△ 188	△ 0.04
イ. 国民健康保険会計	182,027	191,500	△ 9,473	△ 4.95
ロ. 下水道事業会計	69,672	70,068	△ 396	△ 0.57
ハ. 上水道事業会計	23,719	25,641	△ 1,922	△ 7.50
ニ. 後期高齢者医療会計	20,819	19,786	1,033	5.22
ホ. 南東部開発事業会計	140,020	129,450	10,570	8.17
総計	1,099,257	1,098,245	1,012	0.09

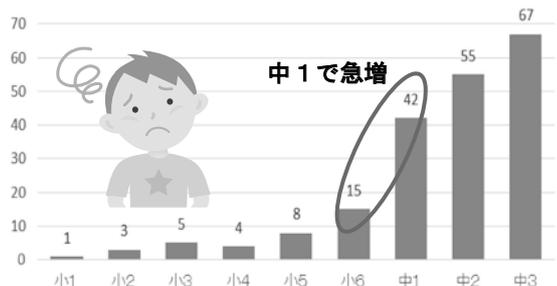
北方学園構想 特集コーナー



北方学園で何が変わるの？

北方学園構想では、現在の小学校3校と中学校1校を小中一貫の義務教育学校2校に再編することで、教育力向上と施設効率の2つの成果を見込んでいます。

H25-30 不登校（北方町）累計



北方町でも中学校進学時に不登校やいじめが増えたり、学習意欲が低下したりする傾向が見られます。子どもの発達に即して年々増加するのではなく、中1で急増している現状が見られるため、よりきめ細かな教育が求められます。

また、町内教育施設は建設後30～40年が経過しており老朽化対策が必要ですが、子どもの数が減少しているなか、単に今の施設体制を維持するのではなく、効率的な施設運用が求められます。

教育力の向上

☆長期的な視野で、より能力を伸ばす教育へ

1. 安心して中1に進級

中学校進学は程度の違いはありますが、どの子もストレスを感じます。小中一貫の義務教育学校ならば、9年間切れ目のない教育を行うことで心理的不安が緩和されます。

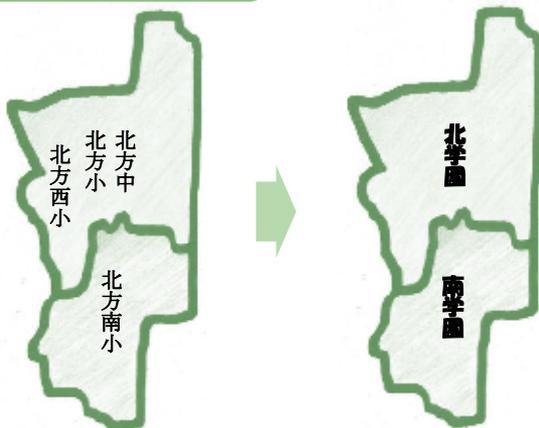
2. 小学校からの専門的な授業

小学校の高学年から徐々に教科担任制を行うことで、学力の向上が期待できます。特に音楽や図工などは子どもたちの作品にその成果が如実に表れます。

3. 落ち着いた学校生活

異年齢活動の充実、多くの先生との関わりなどにより、より落ち着いた学校生活が期待できます。特に上級生は下級生を思いやる気持ちが強くなり、学校が落ち着いたという先行事例が多く見られます。

施設運営の効率化



☆地域コミュニティの核となる学校へ

1. 経費の削減

4校⇒2校になるため、施設維持管理経費が合理化できます。

2. 施設の効率的配置

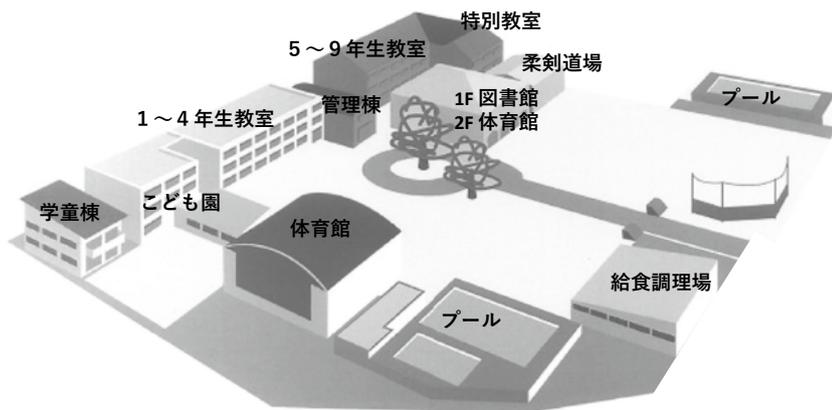
町北部に偏っていた施設を北・南にバランスよく配置し、それぞれが地域に愛され、地域活性化の拠点となるような学校を目指します。



学校施設のイメージは？

「だれもが安心して学び合える学園」とするため、
必要な施設を整備するとともに安全に生活できる環境を整えます。

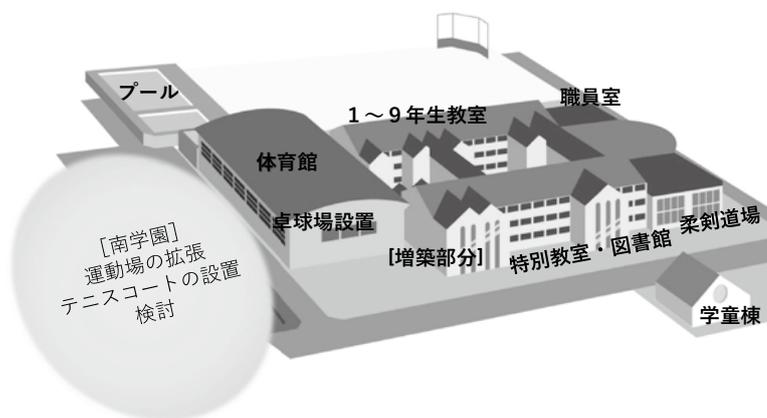
北学園のイメージ



- ・ 小学校と中学校の教員の緊密な連携を図るために、職員室は1箇所にとり、学園の中央に配置する。
- ・ 学童保育棟は北西、給食調理場を南に配置する。
- ・ こども園は現在の小学校の管理棟のあたりに配置する。
- ・ 児童生徒の安全（交通安全・不審者対策）のため、中央の町道は廃止することを検討する。

南学園のイメージ

- ・ 中学校の教育課程を履修するため特別教室棟を増築する。
- ・ 多目的スペースを柔剣道場に改築する。
- ・ 学童保育棟は北側に配置する。
- ・ 教員の増加に対応するため、職員室を増築する。
- ・ 運動場や駐車場を確保するため、学校敷地を拡張することを検討する。



※あくまで、現時点での整備イメージです。今後変更となる可能性もありますので、ご理解をお願いします。

住民参加（協働）事業

34万円(34万円)

住民参加によるまちづくりを進めるため、住民向けの予算説明書を作成し、説明会（町民対話集会）を開催しています。



町民対話集会の様子

主な経費（総務費）	
住民向け予算説明書印刷費	34万円

予算の内訳	
町の負担額	34万円

議会の活動報告事業

125万円(123万円)

議会に提案された議案などの審議結果や一般質問などの内容をお知らせするための「議会だより」の発行や、会議録の作成を行うほか、町ホームページでも公開しています。

主な経費（議会費）	
議会だより（6,500部、4回）	85万円
議事録作成業務委託料（4回）	40万円

予算の内訳	
町の負担額	125万円

今年の選挙 ★

2,176万円(新規)

任期満了に伴い、岐阜県議会議員選挙及び参議院議員通常選挙、町議会議員選挙、町長選挙を行います。

主な経費（総務費）	
岐阜県議会議員選挙費	372万円
参議院議員選挙費	☆700万円
町議会議員選挙費	☆586万円
町長選挙費	☆518万円

予算の内訳	
県の負担額	1,072万円
町の負担額	1,104万円



定住奨励金交付事業

4,180 万円(4,020 万円)

定住人口の増加を図るため、町内に住宅を新築又は新築住宅を購入し、入居された方に「定住奨励金」を交付します。この制度により、対象となる住宅とその敷地の固定資産税額が5年間実質0円になります。

※住宅の建て替えの場合は、住宅のみが対象となります。

主な経費（総務費）		予算の内訳	
定住奨励金	4,180 万円	町の負担額	4,180 万円

戸籍・住民基本台帳に関する事務事業

1,883 万円(2,091 万円)

戸籍法、住民基本台帳法等に基づく各種届出の受付、戸籍・住民票など諸証明の交付を行っています。また、マイナンバーカードの交付及び普及のための啓発、住所地以外での住民票の広域交付など住基ネットを利用した事業を円滑に行うためのシステムの整備を行います。

主な経費（総務費）		予算の内訳	
戸籍システム	782 万円	国の負担額	192 万円
住民情報システム	518 万円	県の負担額	36 万円
住民基本台帳ネットワークシステム	264 万円	町の負担額	1,655 万円
マイナンバーカード交付事業費	141 万円	(手数料収入	708 万円)

支え合いの地域づくり事業

1,166 万円(1,121 万円)

地域の中で誰でも気軽に集まれる場所として防災エリアごとに「ホッと・カフェ」を開設しています。お茶を飲みながら、介護や健康維持のことなどの相談もできます。また、町内で事業活動している63事業所と「支え合い見守りネットワーク活動に関する協定」を結び、行方不明の高齢者や子どもの虐待など町内の異変を早期発見し早期対応に努めるなど地域社会全体で支え合うまちづくりを推進します。



平成30年度に協定を締結した事業所の皆さん

主な経費（民生費）	
在宅医療介護連携推進事業	322 万円
生活支援体制整備事業	800 万円
「ホッと・カフェ」の運営	44 万円
予算の内訳	
町の負担額	1,166 万円
(包括支援事業受託収入等	1,166 万円)

道路新設改良事業

1,390 万円 (4,296 万円)

老朽化等に伴う側溝改良工事を行います。

主な経費（土木費）	
町道 191 号線側溝改良工事	1,052 万円

予算の内訳（前年度繰越含む）	
町の負担額	1,390 万円

道路維持補修事業

6,281 万円 (5,870 万円)

老朽化により破損が著しい道路等について、皆さんの要望に応じて舗装等の補修・修繕を行い、道路施設の維持管理として、側溝清掃や街路樹剪定等を行います。また、道路施設の老朽化に伴い、橋梁の点検・修繕を行います。

主な経費（土木費）	
街路樹管理委託料	984 万円
修繕料	200 万円
補修等全面委託料	1,829 万円
橋梁等点検委託料	600 万円
橋梁補修工事	1,200 万円
舗装補修工事	900 万円

予算の内訳（前年度繰越含む）	
国の負担額	990 万円
町の負担額	5,291 万円
（使用料収入	930 万円）

ごみ処理・減量化対策事業

2 億 6,496 万円
(2 億 5,611 万円)

ごみの減量化・資源化を推進するため、種別ごとの分別収集、古紙類集団回収助成やリサイクルセンターにおける資源ごみの拠点回収などを行っています。

主な経費（衛生費）	
町指定ごみ袋印刷費	525 万円
各種廃棄物収集処理委託料	7,000 万円
西濃環境整備組合負担金	9,771 万円
古紙回収補助金	35 万円
もとす広域連合衛生施設負担金	1,394 万円
リサイクルセンター運営費	5,557 万円

予算の内訳	
町の負担額	2 億 6,496 万円
（手数料収入等	3,668 万円）
（廃棄物売払収入等	432 万円）



公園整備事業 ★

4,055 万円 (4,466 万円)

経年による公園施設の老朽化等に伴い、遊具や施設の点検・修繕を行います。また、高屋西部土地区画整理地内に公園を整備します。

主な経費（土木費）

公園管理委託料（24 公園）	1,754 万円
公園遊具点検	127 万円
公園遊具修繕	200 万円
（仮）高屋西部土地区画整理地内公園整備	
	☆600 万円

予算の内訳

町の負担額	4,055 万円
（使用料収入	12 万円）

公共交通関連事業

1,748 万円 (1,698 万円)

バス路線の維持と利便性向上を目的として、平成 31 年 4 月から大野穂積線の快速便が運行開始しています。また、バスの利用促進事業である乗車券（アユカ）の助成や、65 歳以上の運転免許証自主返納者の方へのアユカの無償交付を引き続き行います。



主な経費（総務費）

バス乗車券購入費	1,206 万円
バス路線維持補助金	530 万円

予算の内訳

町の負担額	1,748 万円
（個人負担金	370 万円）

タクシー利用助成事業

95 万円 (207 万円)

北方町内から下表の病院への移動手段にタクシーを利用する場合の運賃を助成し、通院等の利便性向上を図ります。本年度より対象者の拡充と要件を緩和しました。

- 対象者：平成 31 年 4 月 1 日現在において 75 才以上の高齢者
- ：重度身体障がい者（身体障害者手帳 3 級以上）

主な経費（総務費）

タクシー借上料	95 万円
---------	-------

予算の内訳

町の負担額	95 万円
-------	-------

病 院 名

岐阜大学医学部付属病院
岐阜赤十字病院
岐阜市民病院
岐阜県総合医療センター

交通安全対策事業

1,144 万円 (1,525 万円)

近年問題化している高齢者の交通被害・加害事故を防止するため、高齢者を対象とした交通安全講習や啓発活動を積極的に行います。また、防犯灯やカーブミラー等の経年劣化に伴う修繕など、交通安全施設の維持管理に努めます。

主な経費（総務費）

交通安全設備設置事業 （道路反射鏡、防犯灯等）	70 万円
防犯灯等修繕（更新）料	410 万円
防犯灯電気代（1,061 基）	620 万円

予算の内訳

町の負担額	1,144 万円
-------	----------

非常備消防事業

1,332 万円 (1,555 万円)

定例訓練など消防団が行う活動を推進し、消火栓用ホース格納箱の設置など町内の火災や自然災害に迅速に対応できる環境づくりを行っています。

消防団は、地域防災力の要として大変重要な組織です。女性団員や学生団員も募集しておりますので、消防団員確保にご協力をお願いします。

主な経費（消防費）

消防活動費用弁償 （火災、訓練、年末夜警他）	400 万円
本巣郡消防協会負担金	150 万円
消火栓用ホース格納箱（4 基）	61 万円

予算の内訳

町の負担額	1,332 万円
-------	----------



消防団活動の様子

常備消防事業

3 億 1,155 万円
(4 億 9,937 万円)

平成30年4月から開始された岐阜地域4市1町の消防広域化により、行政区域を越えた消防活動が可能になり、現場到着時間の短縮など、消防力の強化及び事務の効率化が実現しました。引き続き関係市と連携して安心・安全な暮らしの根幹となる消防行政の充実を図ります。

主な経費（総務費）

消防業務委託料	3 億 1,155 万円
---------	--------------

予算の内訳

町の負担額	3 億 1,155 万円
-------	--------------

災害対策事業 ★

838 万円(1,576 万円)

「自助・共助・公助」をテーマにした自主防災訓練を引き続き実施し、町民一人ひとりの防災意識を高め、地域防災力の向上を図ります。今年度配布予定の防災ハンドブック・ハザードマップの周知を兼ねて、今年度も自主防災訓練に関する相談会を実施する予定です。自主防災訓練対象自治会のみならず、多くの方の参加をお願いします。



自主防災訓練の様子

主な経費（消防費）

防災対策支援業務委託料	143 万円
緊急メール運用管理委託料	116 万円
防災行政無線子局バッテリー交換工事	☆206 万円

予算の内訳

町の負担額	838 万円
-------	--------

非核平和啓発事業

13 万円(13 万円)

次世代を担う子どもたちに平和の尊さを引き継いでいくとともに、平成 23 年 9 月の「非核平和都市宣言」を広く周知するため、8 月 2 日（金）の未来集会において平和祈念講演会を実施します。

昨年度は、北方中学校生徒による平和学習の発表後、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館の「朗読ボランティア」による「被爆体験記朗読会」を行いました。

主な経費（消防費）

平和祈念講演会委託料	10 万円
------------	-------

予算の内訳

町の負担額	13 万円
-------	-------



朗読会の様子

シティプロモーション事業

400 万円(300 万円)

若者たちが企画・運営の主体となって、シティプロモーションイベントを開催します。今年度は昨年度までの野外音楽フェスに加えて、流しそうめんや移動子ども館など、幅広い世代が楽しめるような企画も行う予定です。

主な経費（総務費）

シティプロモーション事業委託料
400 万円

予算の内訳

町の負担額 400 万円



昨年度行った音楽フェスの様子

広報活動事業

559 万円(544 万円)

町政の内容や、様々な情報を発信するための月1回の広報の発行や、ホームページの更新を行います



主な経費（総務費）

広報「きたがた」印刷費 450 万円
ホームページ更新委託料 109 万円

予算の内訳

町の負担額 559 万円

賑わいと活力に満ち未来に輝くまち（一般会計以外の会計事務（特別会計））

南東部開発事業（特別会計）

14 億 20 万円
(12 億 9,450 万円)

地域経済活性化と新しい雇用の場を創出するため、地域再生計画にて設定した企業誘致エリアの造成を引き続き行います。

主な経費

開発業務委託料 2 億 940 万円

予算の内訳

町の負担額 14 億 20 万円
(町有地売払収入 14 億円)

児童手当支給事業

3億3,192万円
(3億2,766万円)

子ども・子育て支援事業として、3歳未満の子どもには1万5千円、3歳～小学校修了前までの子どもには1万円（ただし第3子以降の子どもは1万5千円）、中学校に通う子どもには1万円の手当が年3回（6月、10月、2月）支給されます。（金額はいずれも1月あたりで、所得制限あり。所得制限以上の場合は、特例給付として5千円）

主な経費（民生費）	
平成31年2月～	
平成32年1月分	3億3,192万円

予算の内訳	
国の負担額	2億3,162万円
県の負担額	5,015万円
町の負担額	5,015万円

福祉医療給付事業

2億1,886万円
(2億2,060万円)

中学3年生までの子どもや、重度心身障がい者（児）および母子・父子家庭などに対して医療費の窓口負担分を全額助成しています。

※乳幼児医療費助成以外は、所得制限があります。

主な経費（民生費）	
乳幼児医療費助成（小学校入学まで）	4,130万円
乳幼児医療費助成（中学生まで）	5,000万円
重度心身障害者医療費助成	10,000万円
母子父子家庭医療費助成	2,756万円

予算の内訳	
県の負担額	8,443万円
町の負担額	1億3,443万円

保育園の運営事業

3億3,478万円
(3億2,710万円)

町立保育園では、「心身共に健康でたくましい子」を保育理念として、子ども達の健やかな成長を支えていくように計画をたてて保育をしています。未満児保育の二一ズ増加に対応するほか、10月から始まる幼児教育・保育の無償化に対応していきます。

主な経費（民生費）	
保育園運営費	2億8,875万円
需用費（保育材料・給食費等）	4,603万円

予算の内訳	
国の負担額	89万円
県の負担額	109万円
町の負担額	3億3,280万円
（保育料収入 6,930万円）	

認可保育所への助成事業

4,063 万円(1,850 万円)

認可された地域型保育（小規模保育）施設の運営にかかる費用を負担し、保育希望が多い3歳未満児の保育の場の確保を行っています。

主な経費（民生費）

地域型保育給付負担金 4,063 万円

予算の内訳

国の負担金 1,720 万円
 県の負担金 860 万円
 町の負担額 1,483 万円

病児保育事業

922 万円(915 万円)

病児保育は、保護者が就労等のため、病気またはその回復期にある小学3年生までのお子さんを家庭で看病できない場合に、専門スタッフのいる医療機関に併設した施設で一時的に預かる保育事業です。町内では鹿野クリニック内にある「アリエル」で行っています。

また、多子世帯の方を対象に利用料の助成も行っています。

主な経費（民生費）

医療機関委託料 882 万円

予算の内訳

国の負担額 294 万円
 県の負担額 297 万円
 町の負担額 331 万円
 (他市町負担額 195 万円)

子ども館の運営事業

4,435 万円(4,310 万円)

子ども館は、未就学児とその保護者が利用できる子育て支援センターと、小学生から高校生までが利用できる児童館を併せもった施設です。子育てしやすいまちづくりをめざし、地域から親しまれ地域に開かれた子ども館運営に努めています。

また、北方みなみ子ども館では、平成30年度に町内3か所目となるぎふ木育ひろばを設置しました。県の「ぎふ木育30年ビジョン」に合わせ、木育を推進していきます。



木育ひろばの様子

主な経費（民生費）

運営事業委託料 3,785 万円

予算の内訳

国の負担額 700 万円
 県の負担額 700 万円
 町の負担額 3,035 万円
 (発電電力売払収入 15 万円)

子育て支援助成金事業

1,183 万円 (1,058 万円)

保育園、幼稚園、小・中学校に通う第3子以降の子どもに係る学習費や給食費などの保護者負担額の一部を助成し、経済的負担を軽減することにより、子育てを支援します。

主な経費（民生費）	
町・私立幼稚園児助成（14人）	126万円
保育園児助成（32人）	339万円
小学生助成（73人）	380万円
中学生助成（47人）	338万円

予算の内訳	
町の負担額	1,183万円

ファミリー・サポート・センター事業

180 万円 (180 万円)

ファミリー・サポート・センターは、地域で子育てのサポートを受けたい人（利用会員）とサポートをしたい人（提供会員）が会員となり、地域で子育てを応援する会員組織です。子どもを預かってほしい方や、小学校等への送迎を望まれる方は会員登録をお願いします。

登録を希望される方は、お気軽に北方町ファミリー・サポート・センター事務局（NPO 法人ままプラザほっと内）080-6967-5489 にご連絡ください。

主な経費（民生費）	
ファミリー・サポート・センター運営委託料	180万円

予算の内訳	
国の負担額	60万円
県の負担額	60万円
町の負担額	60万円

敬老事業

319 万円 (302 万円)

今年度の敬老会（75歳以上の方が対象）を9月11日（水）に開催します。長寿のお祝いとして、芸能やお祝い品など趣向をこらした楽しい会を催します。

また、88歳と100歳の方には長寿のお祝い金を贈ります。

主な経費（民生費）	
敬老会 75歳以上対象 （2,177人）	202万円
祝金 88歳（67人）	67万円
100歳（5人）	50万円

予算の内訳	
町の負担額	319万円

地域包括支援事業

2,982 万円 (2,930 万円)

地域包括支援センターは、高齢者が住みなれた町で安心して暮らしていただけるように、介護、福祉、健康、医療などの立場から高齢者とその家族を支えています。困ったことがあればご相談ください。

(問合せ先) 地域包括支援センター 323-5540

主な経費 (民生費)	
地域包括支援センターの運営	2,982 万円

予算の内訳	
町の負担額	2,982 万円
(包括支援事業受託収入	2,237 万円)
(介護予防サービス計画作成保険収入	745 万円)

介護予防事業

1,698 万円 (1,422 万円)

健康寿命を延ばすためには運動と栄養、仲間との交流が大事です。元気に長生きするために、町では様々な介護予防事業を行っています。仲間と交流できる場所に出かけたり、運動教室へ積極的に参加しましょう。6月25日(火) 宮東ふれあいセンターで「いきいき百歳体操交流会」(参加費無料)を開催します。いきいき百歳体操を知らない方も大歓迎です。皆様お誘いあわせの上ご参加ください。

主な経費 (民生費)	
通所型介護予防事業委託料	798 万円
(元気はつらつ教室・ミニデイサービス)	
訪問型介護予防事業委託料	486 万円
(生活支援ヘルパー)	
一般介護予防事業	175 万円
(いきいき百歳体操くらぶ)	
(すまいる体操教室・すまいる認知症予防教室)	

予算の内訳	
町の負担額	1,698 万円
(介護予防事業受託事業収入	1,683 万円)
(元気はつらつ教室参加費	15 万円)

デイサービスセンター円苑運営事業

4,863 万円 (5,523 万円)

在宅で暮らす介護高齢者の自立的生活を支援するため、入浴支援や運動機能向上などを行う通所介護施設を運営しています。また、介護予防のためのミニデイサービス事業も実施しています。

主な経費 (民生費)	
社会福祉協議会への運営委託料	3,950 万円

予算の内訳	
町の負担額	4,863 万円
(介護保険収入	4,370 万円)
(使用料など	460 万円)

認知症施策総合推進事業



1,210 万円 (1,554 万円)

認知症患者が増加するなか、認知症になっても本人や家族が安心して暮らせるように地域で支え合う体制づくりを進めています。今年度から「認知症高齢者向け個人賠償責任保険」と「認知症身元不明者保護情報共有サービス」事業を導入します。また、認知症を正しく理解していただくため、一般の方をはじめ小学生を対象とした認知症サポーター養成講座を開催します。

主な経費（民生費）

認知症施策推進事業委託料	392 万円
認知症身元不明者保護情報共有サービス	☆20 万円
認知症高齢者向け個人賠償責任保険料	☆8 万円

予算の内訳

町の負担額	1,210 万円
（認知症施策推進事業受託事業収入	1,210 万円）

障がい者（児）への支援事業

4 億 1,741 万円

(3 億 7,530 万円)

障がいの種別（身体、知的、精神、難病等含む）にかかわらず、障がいのある人たちが住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、個々の障がい者ニーズにあわせて必要なサービスを提供しています。

また、障がい者の高齢化や親亡き後を見据え、成年後見制度の利用促進など障がい者の生活を地域全体で支える体制づくりを推進します。

主な経費（民生費）

障がい者自立支援給付（介護給付費）	2 億 9,902 万円
// (医療給付費)	1,440 万円
障がい者（児）地域生活支援事業	1,172 万円
障がい児通所給付	6,828 万円

予算の内訳

国の負担額	1 億 6,105 万円
県の負担額	8,167 万円
町の負担額	1 億 7,469 万円

子育て世代包括支援センター

691 万円 (659 万円)

地域の特性に応じた妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供する体制を整備していきます。

主な経費（衛生費）

運営費	673 万円
各種会議報償費	18 万円

予算の内訳

国の負担額	226 万円
県の負担額	226 万円
町の負担額	239 万円

予防接種事業 ★

5,226 万円(5,015 万円)

高齢者肺炎球菌予防接種の実施期間を延長します。風しん緊急対策として風しん抗体検査・予防接種（昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれまでの男性）、妊娠を希望する女性や風しんの抗体価の低い妊婦の夫、同居のご家族にも予防接種を実施します。（☆）

また、その他にも世代に応じた予防接種を実施します。

主な経費（衛生費）

各種予防接種委託料	5,047 万円
インフルエンザ予防接種扶助	82 万円

予算の内訳

国の負担額	80 万円
町の負担額	5,146 万円

母子保健事業

3,149 万円(3,080 万円)

妊娠届から乳幼児期へと切れ目のない保健事業（健診、教室、訪問、相談）を行っています。



乳幼児健康診査の様子

主な経費（衛生費）

乳幼児健康診査報償金	180 万円
妊婦一般健康診査委託料	2,063 万円
特定不妊治療費助成金	180 万円
新生児聴覚検査助成金	60 万円
一般不妊治療費助成金	15 万円
妊婦歯科検診	35 万円

予算の内訳

国の負担額	61 万円
県の負担額	47 万円
町の負担額	3,041 万円

成人の健康増進事業

2,028 万円(2,032 万円)

各種健診や健康相談を行い、健康寿命延伸を目指しています。今年度まで、県の補助金により40～69歳までの方は、大腸がん検診を無料で受診していただくことができます。ぜひご利用ください。

主な経費（衛生費）

各種検診委託料

乳がん検診（990人）	524 万円
胃がん検診（340人）	195 万円
子宮頸がん検診（730人）	460 万円
大腸がん検診（910人）	167 万円
前立腺がん検診（180人）	36 万円
肺がん検診（1,600人）	199 万円
歯周疾患検診（60人）	27 万円
骨粗しょう症検診（150人）	57 万円
わかば健診（180人）	162 万円

日曜日集団健診（検診）

健康診断及び各種がん検診を受診できます。

8月18日（日）、9月15日（日）

5月13日（月）より電話予約開始

保健センター ☎058-323-7600

予算の内訳

国の負担金	41 万円
県の負担額	249 万円
町の負担額	1,738 万円

北方学園構想検討事業 ★

5,712 万円 (22 万円)

義務教育学校2校の開校に向け、昨年度、検討委員会から提案された意見書を基に「北方学園構想」に関する町の基本方針を定めます。また、今年度より「北方学園開校準備委員会」を組織して具体的な協議や各種工事の準備に着手します。

主な経費（教育費）	
北方学園開校準備委員会委員報酬	☆12 万円
設計施工管理委託料	☆5,700 万円

予算の内訳	
町の負担額	5,712 万円

ICT教育推進事業 ★

115 万円 (新規)

学習の基盤となる情報活用能力を身に付けるため、プログラミング教育を実施します。今年度は各小中学校に人型ロボット「ペッパー」を導入し、自分たちの指示によって実際に動作する教材を活用することにより、プログラミング的思考をはぐくみます。

主な経費（教育費）	
教職員ICT教育研修講師謝金	☆10 万円
ICT教育機器（ペッパー）借上料	☆105 万円

予算の内訳	
町の負担額	115 万円

放課後子ども教室及び 放課後児童クラブ（学童保育）★

1 億 1,434 万円
(2,665 万円)

各小学校に放課後子ども教室を開設し、児童が学習できる場を設けています。また、放課後児童クラブについては、保護者が就労などで昼間家庭にいない児童に対し、児童が安全に過ごせる場所を提供しています。今年度は北方小学校に放課後児童クラブ棟を新築します。

主な経費（教育費）	
放課後子ども教室報償費	46 万円
放課後児童クラブ支援員報酬	1,048 万円
放課後児童クラブ指導補助員賃金	1,485 万円
放課後児童クラブ施設新築工事	☆8,800 万円

予算の内訳	
国の負担額	6,418 万円
県の負担額	2,018 万円
町の負担額	2,998 万円
（放課後児童クラブ利用者負担金 981 万円）	

いじめ・不登校対策事業

1,045 万円(1,042 万円)

「北方町いじめ防止基本方針」に基づいて、「いじめ問題対策連絡協議会」及び「いじめ問題調査委員会」を設置し、学校でのいじめの防止と対策を総合的に推進していきます。また、児童生徒には学級満足度調査を実施して一人ひとりの学校生活の状況を客観的に把握するほか、専門の指導員・相談員を設置するなど、いじめ問題や不登校等にきめ細やかに対応していきます。

主な経費（教育費）	
いじめ問題対策連絡協議会委員報酬	4 万円
学校満足度調査判定業務委託料	148 万円
適応指導教室相談員賃金	188 万円
スクールハートサポーター賃金	705 万円

予算の内訳	
町の負担額	1,045 万円

**コミュニティスクール
（学校運営協議会）推進事業 ★**

115 万円(43 万円)

コミュニティスクールとは、地域、家庭、園・学校が目標を共有し、一緒に子どもたちを育てていく仕組みの学校です。昨年度から、岐阜農林高校も加わり、「たくましい北方の子」を地域全体で育てていきます。

なお、今年度は地域と学校の結びつきを深め、より緊密に連携した活動を行うため、新たに地域学校協働活動推進員を配置します。

主な経費（教育費）	
コミュニティスクール経費	47 万円
地域学校協働活動推進員賃金	☆68 万円

予算の内訳	
国の負担額	23 万円
県の負担額	23 万円
町の負担額	69 万円

きらりホール主催事業

870 万円(870 万円)

きらりホールでは、コンサート等を定期的・継続的に開催し、幅広い分野の芸術、文化に触れる機会の充実を図ります。

主な経費（教育費）	
各種イベント委託料	850 万円
プレイガイド発券事務委託料	20 万円

予算の内訳	
町の負担額	870 万円
（入場料収入	340 万円）

主な主催事業

- ・「おかあさんといっしょ」ガラピコぷ〜とあ・そ・ぼ!! (7/27)
- ・夏井いつき 句会ライブ (12/20)
- ・よしもとお笑いライブ in きたがた (仮) (1/19)

※きらりホール主催事業は、住民ボランティアグループ「きらりスタッフ」がサポートしています。(メンバー募集中！)

上水道事業（企業会計）

2億3,179万円
(2億5,641万円)

上水道は安心安全で安定した供給を行うため、水源地設備の維持管理と配水管の耐震化及び更新工事を行います。

主な経費

水源地・管路維持管理費	5,430万円
配水管耐震化及び更新工事	4,887万円

参考

水道料金収入	1億5,480万円
--------	-----------

下水道事業（特別会計）

6億9,672万円
(7億68万円)

下水を浄化するため、下水処理場（ふれあい水センター）や下水管の維持管理などを行います。

今年度は引き続き下水処理場の電気設備の長寿命化事業を行います。

主な経費

処理場電気設備長寿命化工事	3,500万円
総合地震対策計画策定	1,170万円
処理場管理経費	1億9,491万円

参考

受益者負担金及び使用料収入	2億6,825万円
太陽光発電土地使用料収入	245万円

国民健康保険事業（特別会計）

18億2,027万円
(19億1,500万円)

国民健康保険は、被保険者の保険税によって支えられ、被保険者の病気やけが、出産及び死亡などの場合に保険給付を行う制度です。今年度から、5月と6月に納付する仮算定を廃止し、7月からの本算定のみでの納付になります。そのため、今まで5月から2月までの10回の納期が、7月から3月までの9回の納期となります。

主な経費

保険給付費	12億178万円
国民健康保険事業費納付金	5億5,494万円

参考

国民健康保険税収入	3億8,451万円
県の負担額	12億2,393万円

後期高齢者医療制度事業（特別会計）

2億819万円
(1億9,786万円)

急速な少子高齢化が進む中、家族や社会のために長年尽くされた高齢者（75歳以上及び65～74歳の一定の障がい認定者）の方々が、安心して医療を受け続けられるようにするため、医療費を負担する支え合いの仕組みです。

参考

後期高齢者医療保険料収入	1億5,100万円
--------------	-----------

平成31年度町民対話集会日程

開催日	時間	会場
5月13日(月)	午後7時	宮東ふれあいセンター 軽運動室
5月15日(水)	午後7時	勤労青少年ホーム 軽運動室
5月16日(木)	午後7時	北方町役場2階 大会議室

町民対話集会の際はこの冊子をご持参ください。

●お問い合わせ

北方町役場総務課企画財政係

〒501-0492

岐阜県本巣郡北方町長谷川1丁目1番地

電話番号 058-323-1111 (代)

FAX番号 058-323-2963

ホームページURL <http://www.town.kitagata.gifu.jp/>

Eメールアドレス soumu@town.gifu-kitagata.lg.jp

※2019年5月1日から新元号が施行されますが、本書作成段階では、新元号が施行されておりませんので平成のまま表記してあります。2019年5月1日以降は、新元号に読み替えていただきますようお願いいたします。